

日本語指導支援教室の実践

— 兵庫県 公立小学校の実践から —

本二小

和氣 清 (神戸市立本二小学校)

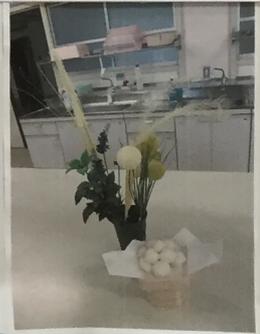
古川 千香 (日本語支援教室支援員)

梅ジュース作り



期	月日	活動内容
1	5.1	どうしようもカード作成 しりとり
2	5.8	自分を解制しよう! 自分を客観的に見て、表現する
3	5.15	自分を解制しよう! 好き-好きなもの、嫌いなもの 短編アニメーション鑑賞
4	5.22	自分を解制しよう! 好き-できないこと 気分を変換 自分の場所はどこ?
5	5.29	自分を解制しよう! 好き-人から見た自分を想像する "日本むかし話"アニメ鑑賞
6	6.5	「火の用心」を学ぶ 火事の原因は何か 火事があった時やるのは? (生活科より) 消防士と火災原因 火災原因で燃やさない(生活科より) 火災原因で燃やさない(生活科より) 火災原因で燃やさない(生活科より)
7	6.12	家庭科実習 家庭科で使う道具を調べよう
8	6.19	「日本むかし話」を学ぶ 日本むかし話の由来 日本むかし話の由来 日本むかし話の由来 日本むかし話の由来
9	6.26	七夕飾りを作る 短編アニメーション鑑賞
10	7.3	七夕飾りを作る 短編アニメーション鑑賞
11	7.10	七夕飾りを作る 短編アニメーション鑑賞
12	7.17	お楽しみ会(1学期最後) オナマケを楽しむ トランプ
13	7.24	夏休みの宿題を確認しよう
14	8.8	夏休みの宿題を確認しよう
15	8.15	夏休みについて スターとともい 8月の行事や食べ物を知ろう
16	8.22	夏休みについて スターとともい 8月の行事や食べ物を知ろう
17	8.29	夏休みについて スターとともい 8月の行事や食べ物を知ろう
18	9.5	家庭科実習 家庭科で使う道具を調べよう
19	9.12	10月の行事や食べ物を知ろう マンガで日本語 お祭りについて
20	9.19	マンガで日本語 日本のお祭りについて
21	9.26	マンガで日本語 日本のお祭りについて
22	10.3	曼で四コマ漫画を描いてみよう
23	10.10	11月の行事や食べ物を知ろう もののつくり方を覚える(物作りのクロスワード) "解くて七"について
24	11.7	絵本作り 一枚の大きな紙を折り折り切って絵本作る 表紙の装丁もする
25	11.14	絵本作り
26	11.21	絵本作り 12月の言葉や行事
27	12.11	お楽しみ会(2学期最後) 日本むかし話アニメ鑑賞
28	1.15	学年終結ニュース発表 初夢について
29	1.22	一人一言を知ろう 初まぐりやってみよう 料理の食材を考えよう(何と何とできるか?)
30	1.29	短編アニメーション鑑賞 "お祭り" 短編アニメーション鑑賞
31	2.5	短編アニメーション鑑賞 "お祭り" 短編アニメーション鑑賞
32	2.12	日本の歌を知ろう(歌謡曲を取り、どんな意味か?)
33	2.19	日本の歌を知ろう 歌謡曲を取り、どんな意味か?
34	2.26	お楽しみ会(3学期最後) 一年を振り返る(作文)

月見団子作り



今年度の取り組みとまとめ (平成27年5月～平成28年2月)

【活動の状況】	4月当初、オーストラリア・中国・ペルー・アメリカと多様な背景を持つ児童でスタートした。個々の生活習慣はあまり異なるが、お互いから日本語が話せると喜びが伝わる。2学期に入り、学年全体の児童は、ほぼ日本語に慣れが深まりつつあるが、日本語の発音の難しさ、日本の文化についての知識という点ではまだまだ不安がある。
【学習】	日本語以外の言語の母語として英語がある。前期に入ってきた言葉で英語の発音は、発音でコミュニケーションが取れることが期待されるようになっている。
【活動内容】	・人から見た自分のインタビューをし、自己紹介文を作ったり、発表会をした。 ・言葉のついで、毎日の練習-動作が言葉-漢字の練習などとして取り組んで学習した。 ・日本の行事についての活動を通して学習した。 ・梅ジュース作り ・本の読み聞かせをする中で、言葉に慣れつつある。習得レベルが
【成果】	・人から自分どう見えているかをインタビューして、自分を見つめる機会となった。この活動が、自己肯定感を高めることに繋がったようである。
【課題】	・発音指導や漢字の練習は、大変な練習を繰り返して来た。活動を通して学習した。言葉のついで、毎日の練習-動作が言葉-漢字の練習などとして取り組んで学習した。

【学習】	【活動内容】
・日本語の発音に慣れさせる。 ・絵本作りを通して、日本語の文法に慣れさせる。 ・秋から冬の日本の行事を学習させる。	・月見団子作りやスノケの飾りつけを体験した。 ・4コマ漫画作りをした。語の練習を考案したり、漫画に合う文作りをした。 ・家庭科で絵本作りをした。文を書くだけでなく、絵本を自分で作る活動も楽しんだ。
【成果】	・絵本作りや飾りつけは、初めての経験することが多く、日本語に慣れつつあることができた。 ・4コマ漫画作りを通して、語の練習の仕方や文を作ることに慣れた。
【課題】	・9月から入ってきた児童の日本語力が十分でなく、個別の支援などの対応が必要か検討したい。 ・どうやって学習を進めようかという点から、子供との距離が近いので、言葉が通じにくい。

【学習】	【活動内容】
・日本語の発音に慣れさせる。 ・絵本作りを通して、日本語の文法に慣れさせる。 ・秋から冬の日本の行事を学習させる。	・月見団子作りやスノケの飾りつけを体験した。 ・4コマ漫画作りをした。語の練習を考案したり、漫画に合う文作りをした。 ・家庭科で絵本作りをした。文を書くだけでなく、絵本を自分で作る活動も楽しんだ。
【成果】	・絵本作りや飾りつけは、初めての経験することが多く、日本語に慣れつつあることができた。 ・4コマ漫画作りを通して、語の練習の仕方や文を作ることに慣れた。
【課題】	・9月から入ってきた児童の日本語力が十分でなく、個別の支援などの対応が必要か検討したい。 ・どうやって学習を進めようかという点から、子供との距離が近いので、言葉が通じにくい。